

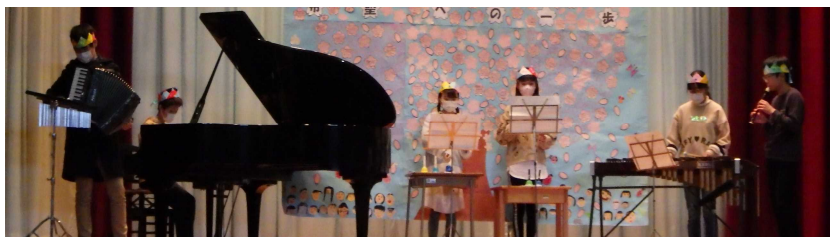
福笑門 あいのて

宇都宮市立海道小学校

6 学年 学年だより

最終号 No.14

令和4年3月18日



6 年生を送る会にて、在校生に感謝の気持ちをこめて「ジャズ」と「八木節」を合奏しました。さすが 6 年生という感じで、びしっと決めました！



ご卒業おめでとうございます

保護者の皆様、お子様たちのご卒業、心よりお祝い申し上げます。6 年前にお預かりした子どもたちは、ゆっくりと時間をかけて、心身ともに逞しく成長しました。32 名全員が、今、立派な大樹となり、学び舎を旅立とうとしています。

臨時休校から始まった 2 年前、先の見えない不安でいっぱいの中、担任をさせていただくことになりましたが、保護者の皆様のご理解・ご協力のもと、無事に 2 年間で過ごすことができました。至らぬことも多かったことと思いますが、いつも温かいお声を掛けてくださり、ご支援をいただきましたことに、大変感謝しております。また、PTA 活動や卒業準備委員の活動にもご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

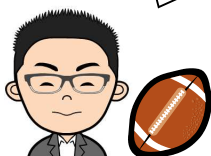
さて、この 2 年間いろいろなことがありました。コロナ禍で活動が制限された中でも、子どもたちは工夫を凝らして新しい価値観を作り出し、自分たちにしかできないことをやって楽しんでいました。敢えて与えた試練にも、自らを成長させるチャンスとして、しっかりと応えてくれました。ピンチをチャンスと捉えて失敗や成功を繰り返し、逆境を乗り越えていく子どもたちの姿が、本当に頼もしかったです。

この 6 学年の子どもたちは、一人一人本当に素晴らしい可能性を秘めています。これから先、小学校で学んだことを生かして、失敗を恐れずチャレンジし、花を咲かせていってほしいと思います。

末筆ながら、大切なお子様の中学校での一層のご活躍と、ご家族の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。最後の挨拶といたします。いつまでも、いつまでもお元気でいてください。



卒業式の退場でかけた曲です。5 年生の時にみんなで見た映画の主題歌でした。可能性に満ちた今年の卒業生にぴったりだと思って選びました。



可能性 サンボマスター

僕らは輝けるときを待っていて
思いもかけなかった
チャンスをつかもうとしてる

新しく始めるよ僕は
ここには明かりをともし
弱い自分 それは昔ばなし
そんな そんな
自分を探してるの

ダメじゃないよ僕たち
終わらせんな可能性
誰かに笑われたって
かまわないんだよ
もっと もっと 強く思ってる

つかまえて明日を
今がそう そのとき
誰かに決めつけられても
かまわないんだよ
もっと もっと 夢を見続ける

ああ 希望とは ほかにももの
だからこそ捨てちゃダメなのさ
可能性を！終わらせんなよ！